

おばらだより

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おばら



桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131



◀ 総合優勝のトロフィーは人を表した「トルソ」がモチーフとなっています。鍛えられた肉体とその造形が作り出す美を表現しています。
▼ 小原地区にある笹平工房にてトロフィーを制作する漆芸家・安藤則義さん。



今月の
表紙

小原和紙工芸が世界の舞台に！

11月21日(木)～11月24日(日)、FIA世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン2024が愛知県・岐阜県で開催されました。両県での開催は今年で3年連続3回目となります。

今回、入賞選手たちに贈られたのは、小原地区の漆芸家、安藤則義さんによる漆工芸のトロフィーです。奈良時代から伝わる「乾漆」という技法で、麻布を漆で貼り重ねて作られています。また、表面には部分的に小原和紙を貼り、和紙独特の素材感を生かした漆塗りが施されました。安藤さんの漆芸を含む小原和紙工芸は今も小原に息づく地域の財産です。その魅力がトロフィーという形で小原から世界へ発信されました。

ラリージャパン2025は引き続き、愛知県・岐阜県で開催される予定です。豊田市がラリージャパンの開催に力を入れている目的のひとつには山間地の振興があります。これを地域が持つ魅力を世界に発信できる機会と捉え、多くの方が応援等さまざまな形で興味・関心を示し参加することで、地区外や国外の方も小原に興味を持ち、足を運ぶきっかけへと繋げていけるのではないのでしょうか。

Data

人口 3,193人 (-12)

男性 1,547人 (-7)

女性 1,646人 (-5)

0歳 4人

世帯数 1,474世帯 (-2)

令和6年12月1日現在 ()内前月比

Pick Up

2 豊田市役所小原支所からのお知らせ

3 小原地区のわくわく事業をご紹介します！

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>



豊田市役所 小原支所より お知らせ

【問合せ】
豊田市役所 小原支所
☎65-2001

おばら桜バス

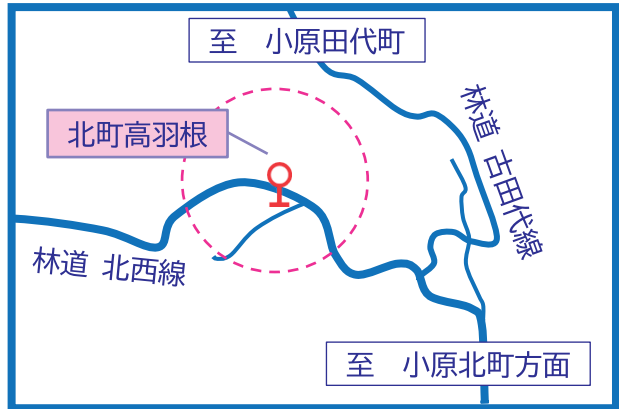
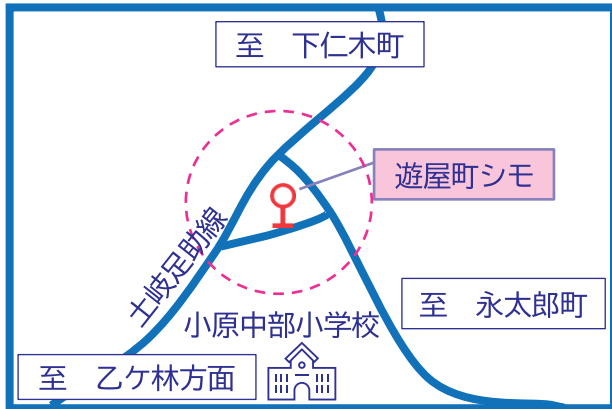
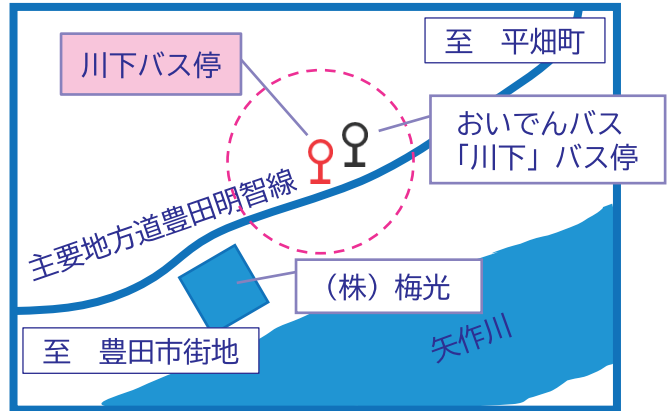
運行日：月・火・水・木・金(祝日、12月29日～1月3日を除く)
運行時間：午前7時～午後6時まで(午後6時到着分まで)
乗車料金：大人200円、小学生100円、未就学児 無料



バス停を3か所新設しました！

新設のバス停

自治区	番号	バス停名	利用開始日
矢作	186	川下バス停	1月1日
高原	187	北町高羽根	
栄	188	遊屋町シモ	



桜バスの乗車方法

- 桜バスを予約する▶利用したい日、乗り降りする停留所番号と停留所名をお伝えください。
桜バス予約センター 65-3131 (24時間365日受付、乗車する日の一週間前から予約ができます)
- バスに乗る▶時間前にバス停でお待ちください。
- バスを降りる▶希望する場所で自由に降りることができます。降車時に料金(大人200円)を支払います。
※バスの予約はスマートフォンアプリからも可能です。詳しくは市のホームページをご覧ください。

小原町地内 宅地分譲 購入者を再募集します(のこり1区画)



宅地面積: 362.12m²
分譲価格: 5,721,496円

詳しくは、パンフレット(小原支所にあります)もしくは豊田市ホームページをご確認ください。

川見四季桜の里 復旧工事が本格化します

令和5年6月の豪雨により一部崩落した「川見四季桜の里」及び「雑敷里山林」の遊歩道等の復旧工事が本格化します。令和7年10月終了を見込んでおり、次回の四季桜まつりでは復旧後の姿をお披露目できる予定です。

道路の融雪剤を配布しました

市道用の融雪剤は、各自治区で管理・保管しています。保管場所は自治区毎に異なります。道路に設置されているところもありますが、もし必要な場合は、各自治区、もしくは町内会にご確認ください。
※国道及び県道の融雪剤は道路に配布されています。

小原築平川下線 通れるようになりました

李から川下・築平に降りる道路は令和6年8月より通行止めになっていましたが予定通り工事が終了しました。ご協力ありがとうございました。

小原地区の **わくわく** 事業活動をご紹介します！

「わくわく事業」とは？

合言葉は「わたしたちの地域は、わたしたちの手でもっと住みよくおもしろく」地域の資源を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。今年度小原地区では、豊田市で最も多い23の事業が活動を進めています。

親子自然体験 ワンダーチャレンジアカデミー Wonder Challenge Academy



【運営】 一般社団法人ウェルビー-EARTH

【詳細】 <https://lit.link/wcatoyota>

＜事業内容＞小原地域の自然や文化を活かした親子の自然体験イベントを開催する。イベントを通じ、小原の魅力を知っていただくとともに、継続的に足を運ぶ機会を創出する。

小原地区で活動を始めて3年目となるワンダーチャレンジアカデミー（以下、ワンチャレ）は、今年度より新たに小原地区のわくわく事業に加わりました。

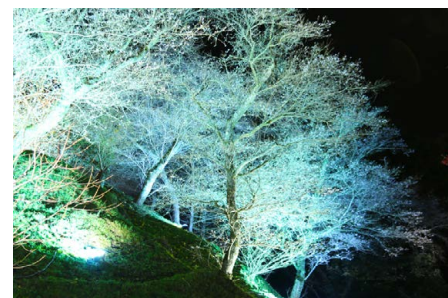
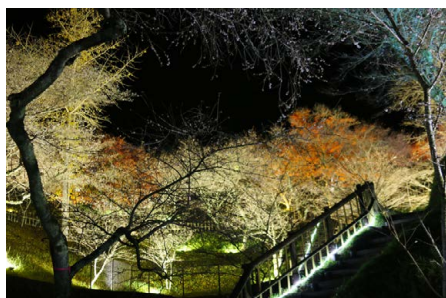
ワンチャレでは毎月2回程度、川下町を拠点に、親子向けのイベントを開催しています。開催回数はこれまでに40回を超え、延べ親子800人以上が参加しています。開催内容は、自然体験×アート体験×食育をテーマに、山遊びやアート活動に加え、春には筍掘り、秋には栗拾いなど、山間地ならではの季節を感じられるイベントを取り入れています。

ワンチャレのテーマは”拡大家族”。家と学校（もしくは職場）以外に自分の居場所や人間関係があることで、目まぐるしい日常に余白を生み出すことを活動の目的としています。参加するこどもの年齢制限は設けておらず、中にはお母さんのお腹の中にいるときから通っている子もいるのだそう。そこでは、家族という枠を越え、仲間との繋がりが生まれていきます。

取材に伺った日は12月の年内最終活動日ということで、クリスマスリース作りが行われました。リースの材料を集めて川下町内を歩いていると、ご近所からも自然と声がかかります。地域住民や地元ボランティア団体の協力も得ながら活動を進めており、そこには参加者同士のみならず、地域とも心地よい距離感と関係性が生まれていました。

さくらえんか

桜宴花によるライトアップが行われました



12月7、8日（土、日）、小原ふれあい公園の遊歩道にてライトアップが行われました。当日2日間は急に気温が下がり、来客数が心配されましたが、国道から見る色鮮やかな景色が通りかかる車を呼び込み、延べ500人程が訪れました。来場者はおもてなしのホットドリンクであたたまりながら、一味違った四季桜と紅葉を楽しみました。

移住者の声 手作りの門松で新年を迎える

乙ケ林町の片岡芳男さんは奥様とお二人で小原に移住して3年目。一昨年の年の暮れに初めて作った門松がご近所で評判と聞き、取材に伺いました。

この日、材料を届けに来ていたのは小原北町出身の久米正美さん。久米さんは、小原の松・竹・南天を材料に門松を作り始めて20年！毎年トラックの荷台いっぱい材料を乗せて、保育施設やご友人宅に届けてまわるのだそう。片岡さんは久米さんとはかつて上司部下として会社勤めをされており、久米さんの誘いをきっかけに門松をつくってみたところこれが評判に。「細かいことを気にするよりも楽しんで作ること」と片岡さん流の門松づくりの秘訣を教えてくださいました。小原ならではの人のつながり、自然の恵み、そしておだやかな時間の流れと共に、ゆく年くる年を楽しまれているように感じました。



▲(左)片岡さん (右)久米さん



おばらのできごと

11月23日(土) ラリージャパン2024 四季桜を背にラリーカーが走り抜けました



© 2024 Shinji Ouchi. All-Rights Reserved.

表紙でも取り上げたラリージャパン2024ですが、今年、小原地区では国道419号線がリエゾン区間となり、四季桜を背にラリーカーが走り抜けました。当日は400人程が沿道に集まり、小旗を振って声援を送りました。

◆リエゾンとは？

ラリー競技は主に専用のレース会場ではなく一般道を一時通行止めにして行われます。競技の行われる一般道はスペシャルステージ(SS)と呼ばれ、SSとSSの間の移動区間をリエゾンと言います。リエゾン内も競技中のため、目標時間が設定されています。

大草子育て支援センターからのお知らせ

★3月のイベント★

3月4日(火) 10:00-11:00
読み聞かせを楽しもう 1歳～

3月6日(木) 10:00-11:00
どれだけ大きくなったかな
(身体計測・育児相談) 6ヵ月～



※予約は豊田市LINE公式アカウントから→
抽選応募期間:2月4日(火)午前9時～5日(水)午後4時59分
※水分補給は各自でお願いします。



【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)
平日: 午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園 ☎65-2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

ふくしのさと ふれあいサロン

子育て中のママ
たちの息抜き・
交流の場です

場 所: ふくしの里(沢田町)
参加費: ヨガ教室500円(講師料込)
趣味の教室300円

対 象: 子育て中のママ
定 員: 各回10名

申込み・問合せ:ふくしの里 ☎65-3350

ヨガ教室	趣味の教室
1/23(木)	2/5(水) クッキー作り
2/27(木)	3/5(水) おだんご作り
3/27(木)	
各回10:00-11:30	各回10:00-12:00

【問合せ】小原福祉センター ふくしの里
☎65-3350(日曜・祝日・年末年始休館)

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議事務局
豊田市永太郎町落 681-1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189



交流館講座

みんなのサロン
「おばらのまんなか」

12月14日(土) 報告



Welcome
2月22日(土)
10:00~12:00 開催!

コンサートでは手作り楽器を一緒に奏でる場面もあり、みんなで楽しいひと時を過ごしました。飲食・体験コーナーやフリマにも笑顔が咲き、温かなムードに包まれたサロンになりました。



地域の方が大活躍！楽しい体験が待ってるよ！遊びに来てね。フリマの出店者も募集中です。

【内容】おこしもの作り（要申込み）、フリマ、セルフドリンクコーナー など

【場所】調理実習室、ふれあいほーる

【対象】どなたでも

【申込み】おこしもの作りのみ

2部制 (①10:00、②11:00 各 10人)

1/25(土) 9:30~ 窓口、電話、二次元コード

【参加費】無料 (体験料別途、おこしもの作り 300円)



詳細はチラシをご覧ください

自主グループ活動紹介

古文書教室

毎月2回、地区内外に残る様々な古文書を調べ、先人の暮らしぶりなどを知るために活動しているメンバーの皆さん。今でもわからないことがたくさんあるそうですが、新しい出来事を知る度にワクワクするので、生きがいを持った活動ができています。新しい仲間も募集中です。
※お問い合わせは交流館へ



コミュニティ会議より

〈青少年・福祉部会〉

「福祉研修会を開催しました」

12月7日(土)「成年後見制度について」講話と寸劇による研修会を行いました。判断能力が低下した方への後見人制度の支援や、手続き方法についてわかりやすく学ぶことができました。



歌舞伎伝承館事業案内



「ようこそ地歌舞伎の世界へ in 豊田市博物館」

【日時】1月26日(日) 10:00~15:00 入場無料

【場所】豊田市博物館 セミナールーム

地歌舞伎を見て、知って、触れることができる1日が、豊田市博物館で小原歌舞伎保存会・藤岡歌舞伎・石野歌舞伎保存会の協力・出演により開催されます。なりきり役者体験、お面・歌舞伎ペンスタンド作りなどのワークショップ、白浪五人男の上演。盛りだくさんの企画で皆さんをお待ちしています。



小原歌舞伎 出前講座案内

【日時】2月18日(火)

10:30~11:45

【場所】末野原交流館

「すえのはら縁 joy サロン」のメイン企画として講演と所作体験会を開催。1月29日(水)からロビー展示も実施します。



第39回小原子ども和紙作品展 開催中

会期：令和6年12月3日(火)～令和7年1月19日(日)

毎年恒例の本展は、小原地区の子どもたちが、小原の文化を学び受け継ぐことを目的に、各学校で制作に取り組んだ和紙工芸作品を見ることができます。

観覧者からは、「小原の素晴らしい文化を学べてうらやましい。」「どの作品も子どもたちの個性が伝わり素晴らしい。」などの感想と高い評価をいただいています。

作品の審査員を務めた豊田小原和紙工芸作家からの総評として「全般的に和紙の素材感を上手に生かして、年々完成度は高くなってきているが、学年が上がると、のびのびとした表現が少なくなってくる。自分の視点で作品を作ることにもっと自信を持ってほしい」とのコメントをいただきました。ますます腕をみがき将来的には豊田小原和紙工芸をささえるような作家さんが誕生することを楽しみにしています。



展示風景

楽しかった♪ 和紙のふるさと ミニコンサート ♪

四季桜まつりの11月23日(土)には和紙工芸体験館でアンサンブルシャルール、とよたMOKU GO、モカ・マルシェのミニコンサートが開催されました。歌謡曲や童謡が演奏され、みなさん知っている歌を口ずさみながら楽しまれていました。音楽と紅葉と四季桜、とてもゆったりとした気分になりました。

コンサート風景



豊田小原和紙後継者育成事業成果発表展

会期：令和7年1月22日(水)～2月16日(日)

会場：小原和紙美術館

この展示会は、育成事業の成果発表と和紙工芸体験館指導員の技術向上などを目的に開催します。今年度は、育成者の一人が豊田市民美術展で市長賞を受賞するという大きな成果がありました。令和6年度に取り組んだ成果をご覧ください。

育成対象者と市長賞受賞作品

